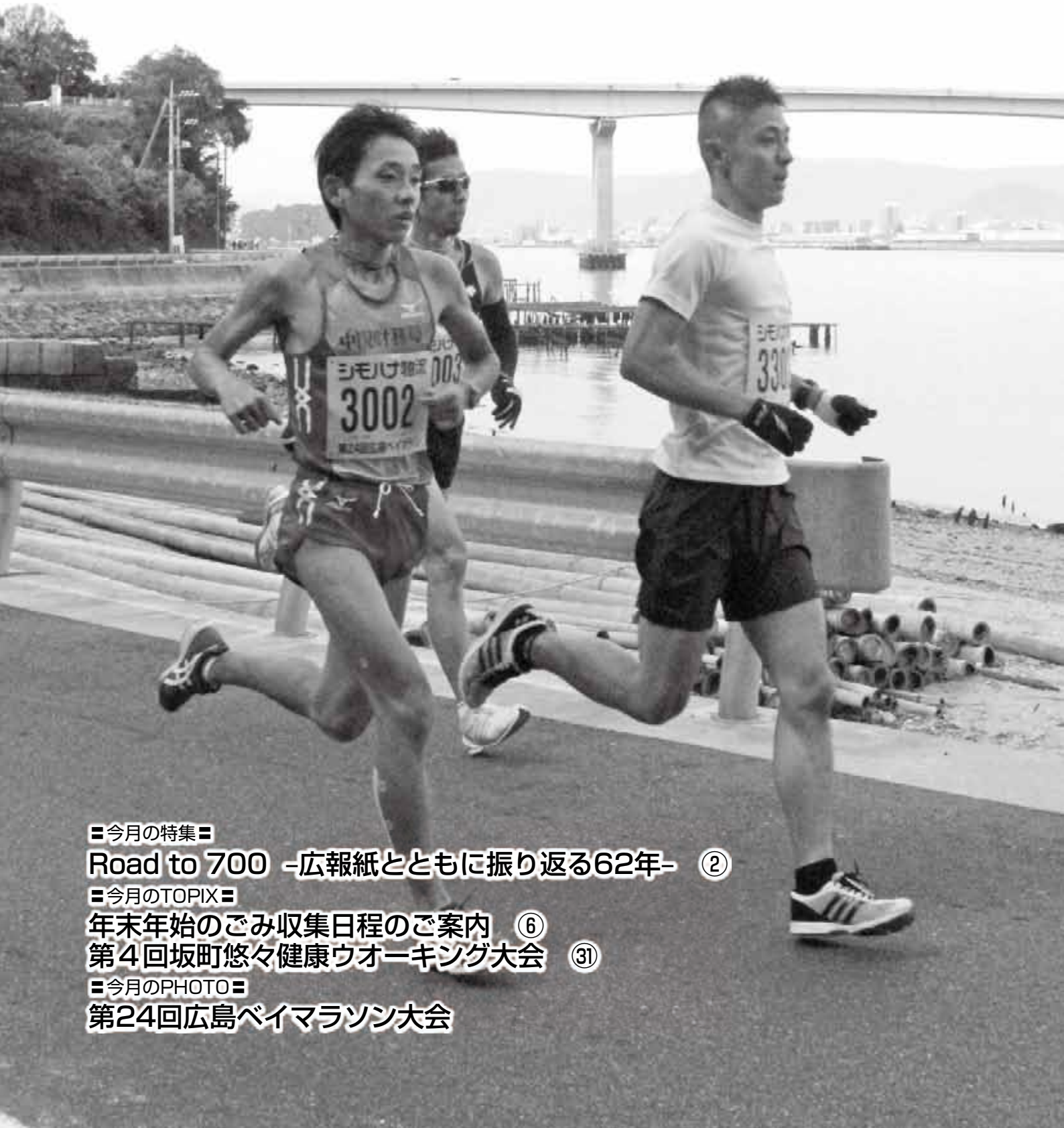
潮の香りと緑ゆたかな坂町

広報さか

平成26年
12月号
第700号
平成26年12月1日発行



〓今月の特集〓
Road to 700 –広報紙とともに振り返る62年– ②
〓今月のTOPIX〓
年末年始のごみ収集日程のご案内 ⑥
第４回坂町悠々健康ウオーキング大会 ㉛
〓今月のPHOTO〓
第24回広島ベイマラソン大会

500号（平成10年４月１日発行）

【この年の主な出来事】
２月：戸籍事務を電算化
４月：北新地地区住居表示実施
７月：ベイサイドビーチ坂（第１期）オープン

400号（平成元年12月１日発行）

【この年の主な出来事】
３月：天狗岩遊歩道完成
４月：広島女子商業高校移転短期大学開校
６月：新張公園供用開始

現在も使われているタイトルロゴは380号から

－600号から700号まで－

平成20年７月：ベイサイドビーチ坂全区間オープン
　８月：第１回海外研修青少年対象事業実施
平成21年４月：横浜若竹保育園開園
平成21年５月～平成25年５月：坂町史発刊
平成21年12月：坂中学校陸上競技部女子全国中学校駅伝大会出場
平成22年８月：町制施行60周年記念式典
　「悠々健康ウオーキングのまち」宣言
　坂町歌・坂町音頭の制定
平成23年９月：第１回大雨土砂災害避難訓練実施
　12月：第１回地震津波災害避難訓練実施
平成24年３月：第１回坂町悠々健康ウオーキング大会開催
　コミュニティーホールさか完成
平成26年３月：きらり・さかなぎさ公園完成
　９月：サンスターホール（坂町立町民交流センター）開館

600号（平成18年８月１日発行）

【この年の主な出来事】
２月：平成ヶ浜住宅（子育て支援・県営町営住宅）完成
３月：横浜ふれあいセンター完成
４月：坂町ふるさと自然のみち完成

８年４か月周期で号数が100増えます

これからも、「広報さか」は、読者の皆様の目線に立ち、読みやすく、わかりやすい広報紙を心がけてまいります。
今後とも、「広報さか」を宜しくお願いいたします。

広報700号特別企画 Road to 700 －広報紙とともに振り返る62年－

おかげ様で、今月号の「広報さか」の発刊をもって、「広報さか」は700号に到達いたしました。
創刊直後を除いて毎月1回の発刊を続けてきた「広報さか」は、62年もの間、坂町内で起きた出来事をつぶさに発信してまいりました。
今回は、その62年間の中から、広報発行の節目に当たる１号、100号、200号、300号、400号、500号、600号の発刊年に坂町内で発生した出来事とともに、広報さかの歴史を振り返ります。

100号（昭和36年８月15日発行）

【この年の主な出来事】
１月：小屋浦保育所完成（移転）
２月：国鉄バス横浜港乗り入れ
８月：横浜保育所増築

現在のような冊子形式になったのは131号から

1号（昭和27年６月１日発行）

【この年の主な出来事】
６月：坂町廣報（現：広報さか）１号発刊
11月：坂町教育委員会発足
12月：坂中学校完成（移転）

新聞紙の１面のような体裁でした

300号（昭和56年７月１日発行）

【この年の主な出来事】
４月：横浜ポンプ場供用開始
12月：坂中学校校舎完成（移転）
　坂中学校体育館完成

ほぼ現在と同じ形式

200号（昭和48年３月１日発行）

【この年の主な出来事】
６月：横浜保育所完成（移転）
７月：横浜・小屋浦小学校に夜間照明設置
12月：中国電力（株）と公害防止協定締結

表紙を坂町の風景が飾るのは246号から

２　資金収支計算書
（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

１年間の歳計現金（資金）の出入りや資金残高を３つの区分（活動）に分けて、表示したものです。

平成24年度末歳計現金残高	21.9億円
1　経常的収支	15.4億円
収入（町税、地方交付税、保険料など）	95.6億円
支出（人件費、物件費、扶助費など）	80.2億円
2　公共資産整備収支	△4.2億円
収入（国県補助金、地方債など）	8.2億円
支出（公共資産整備支出金など）	12.4億円
3　投資・財務的収支	△9.1億円
収入（貸付金回収額など）	4.0億円
支出（基金積立金、地方債償還金、貸付金など）	13.1億円
平成25年度末歳計現金残高（＝貸借対照表「資金」）	23.9億円

１年間で資金が2.0億円増加し、平成25年度末の資金は23.9億円になりました。経常的収支の黒字部分を資産整備やそのための借入金の返済に充てています。

３　純資産変動計算書
（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

貸借対照表に計上されている純資産（現在までの世代が負担したもの）が１年間でどのように変動したかを示しています。

平成24年度末純資産残高	276.9億円
当年度増減額	5.9億円
純経常行政コスト	△57.0億円
一般財源等（町税、地方交付税等）	34.3億円
補助金等（国・県からの補助金等）	29.2億円
臨時損益	0.9億円
資産評価替えによる変動額	△1.4億円
平成25年度末純資産残高（＝貸借対照表「純資産の部総額」）	282.8億円

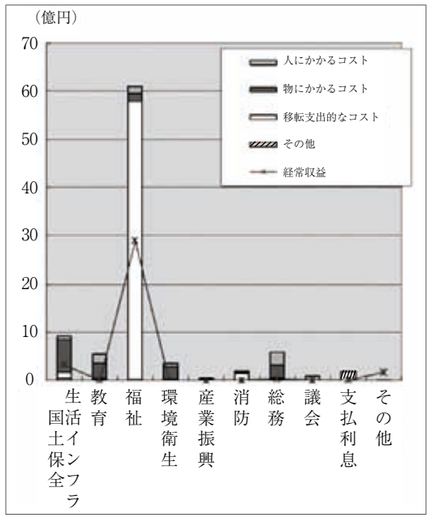
純資産は１年間で、5.9億円の増加となりました。行政コスト計算書で算定された純経常行政コスト57.0億円は、一般財源等（町税や地方交付税等）、補助金等（国・県補助金等）で賄うことができています。純資産の増減は、将来世代に引き継ぐ財産の増減を意味しています。

４　行政コスト計算書
（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

１年間の行政活動のうち福祉活動やごみの収集といった資産形成に結びつかない行政サービスにかかる経費と、そのサービスの対価として町民の皆様が直接負担した使用料や負担金等とを対比させたものです。

経常行政コスト	90.0億円
人にかかるコスト（職員の給与、退職手当など行政サービスの担い手である職員に要するコスト）	8.4億円
物にかかるコスト（光熱水費、修繕費、委託料、減価償却費など町が最終消費者となっているコスト）	17.7億円
移転支出的なコスト（社会保障給付、補助金、他会計への繰出金など他の主体に移転して効果が発生するコスト）	61.5億円
その他のコスト（災害復旧費、公債費利子など上記に属さないコスト）	2.4億円
－	
経常収益（施設の使用料や手数料、負担金、保険料など町が行政コストの財源として受け取る収入）	33.0億円
＝	
純経常行政コスト（経常行政コストから経常収益を差し引いた純粋な行政コスト）	57.0億円

行政目的別経常行政コスト



［ ※ 表中、四捨五入表示のため合計が一致しない箇所があります。 ］

地方公会計制度に基づく連結財務諸表の公表について
（平成25年度決算）

地方公共団体は、限られた資源を有効活用し、自主的により良いまちづくりを行っていくため、「新地方公会計制度に基づく財務諸表」を整備することを、方針として国から示されています。

坂町においては、総務省が示した基準（旧総務省方式）に基づき貸借対照表（バランスシート）を作成してきましたが、平成23年度決算から新しい基準に基づいた「貸借対照表」に「行政コスト計算書」、「純資産変動計算書」及び「資金収支計算書」を加えた４つの表（連結財務四表）を作成・公表しています。

（連結対象範囲：普通会計、公営企業会計、特別会計、一部事務組合・広域連合、地方公社）

１　貸借対照表（バランスシート）
（平成26年３月31日現在）

貸借対照表は、坂町が住民サービスを提供するための①建物や現金などの財産（資産）を現在いくら持っているか、また、これらの財産を②将来の世代が負担するもの（負債）と③現在までの世代が負担したもの（純資産）でどれだけ賄ってきたかを対照的に示しています。左右の合計が一致していることからバランスシートとも呼ばれています。

① 資産の部【386.8億円】
町が保有している資産

1　公共資産	333.6億円
有形固定資産（道路・学校などの土地や建物）、売却可能資産	
2　投資等	27.7億円
投資及び出資金、貸付金、基金等、長期延滞債権（町税などの滞納が長期に及んでいるもの）、回収不能見込額（長期延滞債権のうち回収が不可能と見込まれるもの）	
3　流動資産	25.5億円
資金（歳計現金+財政調整基金+減債基金）：23.9億円、未収金　他	

② 負債の部【104.0億円】
将来世代が負担するもの

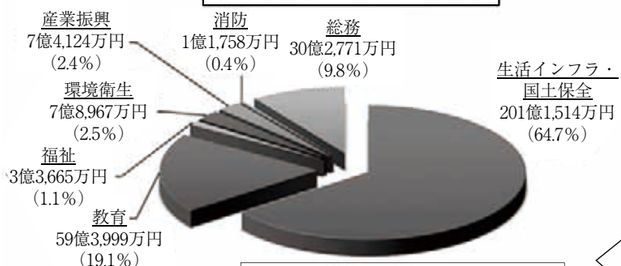
1　固定負債	94.4億円
地方債、退職手当引当金（全職員が年度末に普通退職したと仮定した場合に必要な退職手当の見込み額）	
2　流動負債	9.6億円
翌年度償還予定地方債、賞与引当金	

③純資産の部【282.8億円】
現在までの世代が負担したもの

資産形成に使った町税や国県補助金等

負債の部のうち、「地方債」と「翌年度償還予定地方債」の中には、普通会計における地方交付税の補てんとして借り入れた臨時財政対策債28.6億円が含まれており、この臨時財政対策債の元利償還金は、後年度、国から交付税により全額補てんされます。

有形固定資産の行政目的別割合



有形固定資産計　310億6,798万円

公共資産中の有形固定資産では、道路や公園、下水道、公営住宅などの「生活インフラ・国土保全（土木費）」部門、小・中学校や町民センターなどの「教育（教育費）」部門が83.8％を占めており、次いで庁舎などの「総務（総務費・その他）」部門が高い割合となっています。

資産の部では、建物等の減価償却費よりも新たに形成した有形固定資産の額が上回ったこと、大きな公共事業に備えるための基金への積立て等による投資等への計上額が増えたことなどにより、資産の合計額は、前年度と比較して4.6億円増加しています。

負債の部では、臨時財政対策債等の増発はあるものの、地方債（町の借金）に頼らない行政運営を推進しており、お金を借りた額よりも返済した額の方が多かったことなどの要因で、負債の合計額は前年度と比較して1.3億円減少しています。

純資産の部は、前年度から5.9億円増加していますが、この分、これまでの世代が負担し将来世代に引き継ぐ財産が増加したことを表しています。

帰省者用臨時駐車場の使用について

問合せ
環境防災課　☎（820）1506

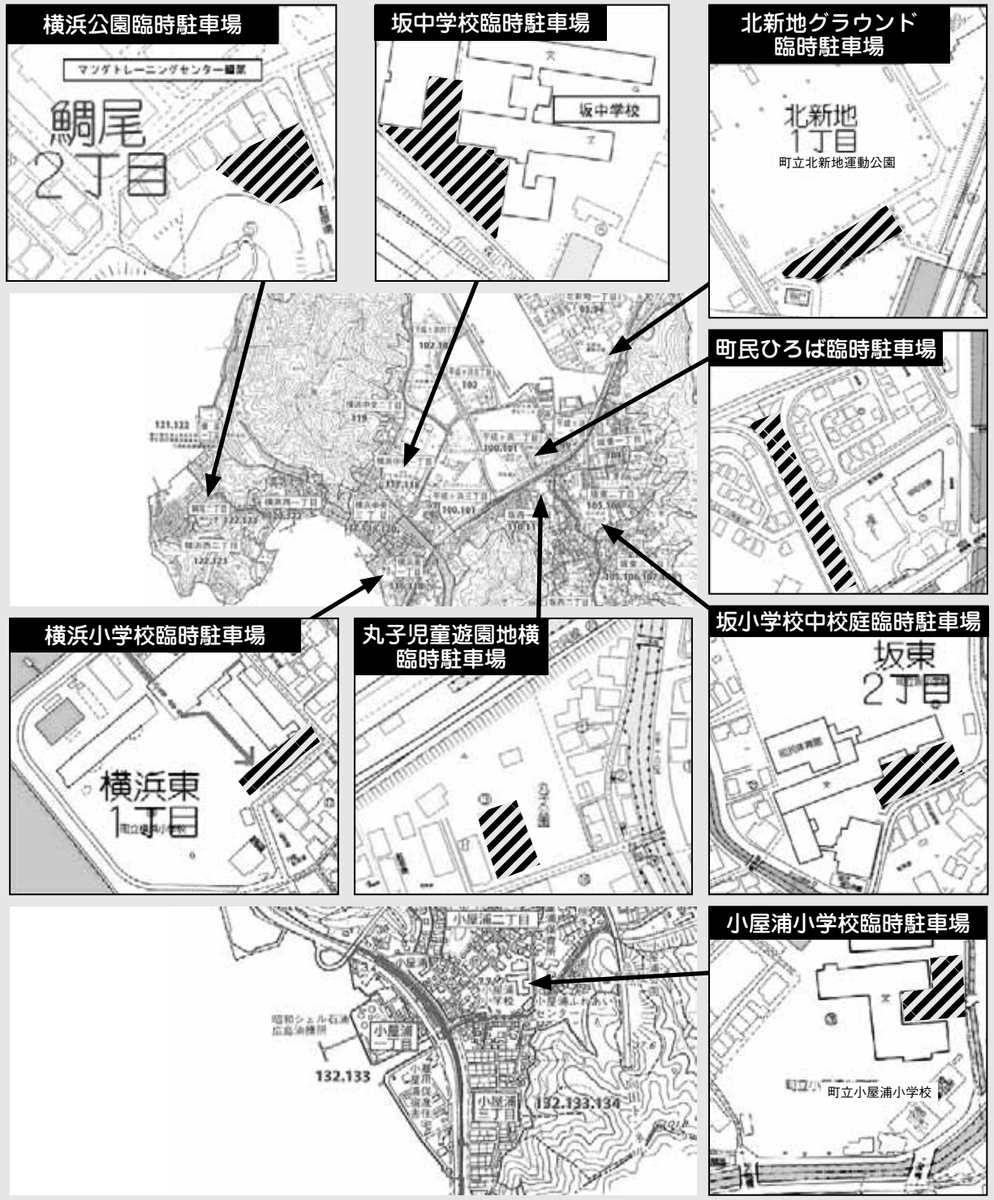
年末年始の帰省者の駐車場不足を考慮し、

12月27日（土）～１月４日（日）まで

公的施設を**一定期間無料開放**します。

注意

場内での事故・盗難等につきましては、坂町は一切責任を負いません。
指定期間以外での利用はできません。
指定区域外には駐車しないでください。



年末年始のごみ収集日程のご案内

問合せ
環境防災課　☎（820）1506
リサイクルセンター坂　☎（885）3030

12月27日から来年１月４日までの、ごみの収集日程は、次のとおりです。
１月１日㈭・２日㈮のもやせるごみの通常収集はありませんので、ご注意ください。

月	日	曜日	坂　地　区	横浜地区・小屋浦地区	ごみの直接搬入
12	27	土	収集なし		安芸クリーンセンター・リサイクルセンター坂とも、直接搬入はできません。
	28	日			
	29	月	もやせるごみ（通常収集）	収集なし	
	30	火	収集なし	もやせるごみ（通常収集）	
	31	水	収集なし		
1	1	木			
	2	金			
	3	土			
	4	日			

なお、し尿収集について、緊急収集を依頼する場合は、直接安芸地区衛生施設管理組合（☎（885）2534）へご連絡ください。

平成25年度「坂町地球温暖化対策実行計画」結果報告

問合せ
環境防災課　☎（820）1506

坂町では、地球温暖化の原因となる温室効果ガス（二酸化炭素）を削減するため、現在、平成24年度から平成28年度の５カ年を実施期間とする「坂町地球温暖化実施計画（第３期）」を作り、温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

坂町の町民ひろば（役場庁舎・町民センター）をはじめとする公共施設の削減目標は、基準年とする平成23年度の二酸化炭素排出量と比較し１％減としています。平成25年度の結果は、下表のとおり、基準年とする平成23年度と比較して、約２％の削減結果となりました。

区　分	平成23年度（基準年）	平成25年度	削減率
二酸化炭素排出量	1,469t - CO2	1,439t - CO2	△２％

また、施設別での二酸化炭素排出量は、町民ひろばでは、猛暑日が長く続いた影響から電気・水等の使用量の増加により、３％増加しました。その他の施設では、A重油、ガソリン、ＬＰガス等の使用量が減少したため、６％の削減結果となりました。

今後も引き続き、温室効果ガスの排出抑制のため、節電、節水、省エネ等に取り組んでまいります。

安芸消防署からのお知らせ

問合せ
安芸消防署坂出張所　☎（885）0100

住宅用火災警報器を設置された皆様へ！

・取扱説明書をよく読んで、適正な維持管理に努めましょう。
※くん煙式殺虫剤の使用により誤って警報器を作動させ、困り果てる前に必ず使用上の注意を守りましょう。
・火災警報器の交換時期にも気を付けましょう。
設置がお済みでない方は、早期設置が必要です！

救急車・消防車に道をゆずってください!!

10月の火災件数　～０件（年間累計　１件）
救急件数　～59件（年間累計　470件）

もういいかい　火を消すまでは　まあだだよ

【入園の決定】

① 家庭内の保育環境を考慮し、保育の必要性の高い児童から入園を決定します。

② **入園できる基準に該当しない場合は、入園できません。**

③ **保育園の定員に余裕のない場合は、希望の保育園に入園・継続できない場合があります。特に、「なぎさ若竹保育園」については、平成ヶ浜住宅入居者の児童が優先となりますので、ご了承ください。**

◎通常の保育以外の事業について

<table>
<tr><th>事業名
【実施保育所(園)】</th><th>内容（利用年齢･利用時間・詳細料金等）</th></tr>
<tr><td>延長保育（１）

【（仮称）坂みみょう保育園】
【（仮称）小屋浦みみょう保育園】</td><td>微妙福祉会が運営する保育園【（仮称）坂みみょう保育園・（仮称）小屋浦みみょう保育園】では通常保育時間の前後30分の延長保育を実施します。
○保育時間７時～７時30分及び18時30分～19時
○通常利用の場合（１ケ月あたり）
<table><tr><th>対　　象</th><th>利用料金</th></tr><tr><td>実施保育園に入園している児童</td><td>3,000円</td></tr></table>※ただし、第２子は2,000円　第３子は1,000円
○臨時利用の場合（１回あたり）
<table><tr><th>対　　象</th><th>時間帯</th><th>料　　金</th></tr><tr><td rowspan="2">実施保育園に入園している児童</td><td>7時～7時30分</td><td rowspan="2">500円</td></tr><tr><td>18時30分～19時</td></tr></table>おやつ代を含む。</td></tr>
<tr><td>延長保育（２）

【横浜若竹保園】
【なぎさ若竹保育園】</td><td>若竹福祉会が運営する保育園【横浜若竹保育園・なぎさ若竹保育園】では通常保育を超えて19時までの延長保育を実施します。
○保育時間18時～19時
○通常利用の場合（１ケ月あたり）
<table><tr><th>対　　象</th><th>利用料金</th></tr><tr><td>実施保育園に入園している児童</td><td>3,000円</td></tr></table>※ただし、第２子は2,000円　第３子は1,000円
○臨時利用の場合（１回あたり）
<table><tr><th>対　　象</th><th>時間帯</th><th>料　　金</th></tr><tr><td>実施保育園に入園している児童</td><td>18時～19時</td><td>500円</td></tr></table>おやつ代を含む。</td></tr>
<tr><td>一時保育
【なぎさ若竹保園】</td><td>就学前の児童で、保護者の通院･入院、災害･事故、就職面接、美容院・買い物などにより一時的に保育が必要となる児童を保育します。
○保育時間８時～17時（月曜～金曜日）
○利用料金
<table><tr><th>時間
対象年齢</th><th>午　前
（8時～12時30分）</th><th>午　後
（12時30分～17時）</th><th>４時間30分以上</th></tr><tr><td>０歳児</td><td>1,600円</td><td>1,500円</td><td>2,800円</td></tr><tr><td>１・２歳児</td><td>1,400円</td><td>1,300円</td><td>2,400円</td></tr><tr><td>３歳以上児</td><td>1,200円</td><td>1,100円</td><td>2,000円</td></tr></table>※午前は、食事代を含みます。（１･２歳児、０歳児はおやつ代も含みます）
※午後は、おやつ代を含みます。
※４時間30分以上は、食事･おやつ代を含みます。</td></tr>
<tr><td>子育て支援センター
【「なかよしハウス」なぎさ若竹保育園に併設】</td><td>育児相談・子育て支援サークル運営支援・出前広場(地区の公園)等町内の子育てを支援します。
《オープンスペース》　月・金曜日10時～15時
《親 子 ひ ろ ば》　火・木曜日10時～11時30分
《出 前 広 場》　水曜日10時～12時　　他</td></tr>
</table>

これらの事業についての問合せ
・延長保育及び一時保育については、実施保育所（園）へ
・子育て支援センター「なかよしハウス」は、☎（８２０）１７７０へ

平成27年度　保育園入園案内

問合せ
民生課　☎（820）1505

平成27年度の保育園入園申込を受け付けます。希望される方はつぎのとおり申し込んでください。
現在入所（園）している児童で、引き続き入園を希望される場合も、手続きが必要です。

【対象児童】

保護者が家庭内外で就労している（求職中や出産前後、病気、又は家族の看護を含む）などにより、昼間家庭で保育することができない就学前の児童。
年度途中で入園を希望する場合(産休・育休明け等)も申込みをしてください。

町内保育園一覧

現在の坂町立保育所（坂保育所及び小屋浦保育所の２か所）は、両方とも平成27年度より微妙(みみょう)福祉会が設置・運営する私立保育園となります。

公私別	保育所（園）名	設置主体	所　在　地	定　員
私立	（仮称）坂みみょう保育園	微妙福祉会	坂西二丁目２番12号	140名
私立	（仮称）小屋浦みみょう保育園	微妙福祉会	小屋浦二丁目38番27号	65名
私立	横浜若竹保育園	若竹福祉会	横浜東一丁目４番５号	160名
私立	なぎさ若竹保育園	若竹福祉会	平成ヶ浜二丁目２番95号	80名

※　保育料は坂町の定めた保育料を町が徴収します。
※　定員数は現在のもので、今後変更になる場合があります。

【保育時間】

設置主体	保育時間
微妙福祉会	７時30分～18時30分
若竹福祉会	７時～18時

【入所申込書の配布及び受付】

新入所児の場合　※受付は先着順ではありません。必要書類をそろえて、受付期間に提出してください。

	期　　日	時　間	場　　所
配　布	12月17日(水)～12月26日(金)　※土・日・祝日を除く。	８時30分～17時30分	坂町役場１階民生課
	12月27日(土)	８時30分～12時30分	
受　付	平成27年1月24日(土)・1月25日(日)	９時～16時	

継続児の場合

	期　　日	方　　法
配　布	12月17日(水)～12月19日(金)	現在、入所（園）している保育所（園）より、継続に必要な書類の入った封筒を、保護者へ配布いたします。
受　付	平成27年１月19日(月)～１月23日(金)	入園申込書、その他必要となる書類を、**書類の入っていた封筒に入れて封をして**、現在入所（園）している保育所（園）へ提出してください。

【必要書類】

1. 入園申込書
2. 保育できないことを証明する書類：在職証明書、就労等申立書（病気や介護が事由の場合は診断書）
　《各世帯で１部》
3. 平成26年中の所得のわかるもの　《各世帯で１部》
　平成26年分 **源泉徴収票** 又は平成26年分 **所得税確定申告書** のコピーを添付してください。

児童と同一世帯に属して生計を一にしている父母、及びそれ以外の扶養義務者（家計の主宰者に限る）
※受付期間内に提出できない場合があります。後日提出していただきますので、お申し出ください。

※なお、**平成26年１月２日以降に坂町に転入された方** で、平成26年分の所得税が非課税の方は、前住所地の役所で証明された **平成25年度住民税課税台帳記載事項証明書** も１通添付してください。

地域防災リーダー養成講座

問合せ
環境防災課　☎（820）1506

災害に強い安全なまちづくりを目指して、地域防災の担い手であるリーダーの育成を目的として、地域防災リーダー養成講座の受講生を募集します。

【日　　程】

	日　時	講　座　内　容
第１回	12月17日㈬ 10時～12時	地域防災リーダー入門
第２回	平成27年２月19日㈭ 10時～12時	広島県の気象について
第３回	平成27年４月16日㈭ 10時～12時	防災訓練について 自主防災組織マニュアルについて
第４回	平成27年６月18日㈭ 10時～12時	防災啓発の企画実習について
第５回	平成27年８月20日㈭ 10時～12時	救急講習
第６回	平成27年10月15日㈭ 10時～12時	防災図上訓練

※受講は無料です。
※日程は講師又は会場の都合により変更する場合があります。
※４回以上、出席をされた方には、受講証明書を授与する予定です。

【場　　所】　町民センター　会議室１
【対 象 者】　町内在住の方
【申込方法】　受講希望者は、各回開催日の１週間前までに、役場環境防災課へお申込みください。

12月14日は第47回衆議院議員総選挙及び第23回最高裁判所裁判官国民審査の投票日です

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の投票が、12月２日㈫に公示され、12月14日㈰７時から20時まで町内４か所の投票所で行われます。

投票は、私たちの大切な権利です。みんなそろって投票しましょう。

◎投票の方法
投票所入場券に記載されている投票所で投票してください。
投票は、小選挙区選出議員選挙（候補者名を記入）と比例代表選出議員選挙（政党その他の政治団体名もしくは略称を記入）及び最高裁判所裁判官国民審査です。

◎投票日に投票所に行くことができない方
選挙の当日、仕事や旅行、冠婚葬祭などで投票所へ行くことができない方は、期日前投票を行うことができます。
期日前投票の受付場所・期間等については、次のとおりです。
場所　坂町役場
期間　公示日の翌日（12月３日㈬）から12月13日㈯まで毎日
時期　８時30分～20時
※最高裁判所裁判官国民審査については、12月７日㈰からです。
◎入場券（届いていれば）をご持参ください。

◎問合せ　坂町選挙管理委員会事務局　☎（820）1510

12月１日から「児童扶養手当法」の一部が改正されます

問合せ
民生課　☎（820）1505

これまで、公的年金（※）を受給する方は児童扶養手当を受給できませんでしたが、12月以降は、年金額が児童扶養手当額より低い方は、その差額分の児童扶養手当を受給できるようになります。
なお、児童扶養手当を受給するためには、町への申請が必要です。
※ 遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など

◎今回の改正により新たに手当を受け取れる場合
・お子さんを養育している祖父母等が、低額の老齢年金を受給している場合
・父子家庭で、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合
・母子家庭で、離婚後に父が死亡し、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合　など

＜参考：児童扶養手当の月額＞（平成26年４月～）
・子ども1人の場合　全部支給：41,020円、一部支給：41,010円～9,680円（所得に応じて決定されます）
・子ども２人以上の加算額　２人目：5,000円、３人目以降１人につき：3,000円

◎支給開始日
◆手当は申請の翌月分から支給開始となります。ただし、これまで公的年金を受給していたことにより児童扶養手当を受給できなかった方のうち、12月１日に支給要件を満たしている方が、平成27年３月までに申請した場合は、12月分の手当から受給できます。
◆平成26年12月～平成27年３月分の手当は、平成27年4月に支払われます。

第20回「青少年の主張」コンクール作品募集

問合せ
生涯学習課　☎（820）1525

青少年育成坂町民会議では、日常生活や学校生活で、自分や自分を取り巻く周囲の人たちの行動や、実践に視点をあて、心に思い考えていることを、自分自身の言葉でまとめた作品を募集します。

応募資格　町内在住の小学５・６年生、中学１・２年生
応募締切　平成27年１月16日（金）
応募方法　作品は原稿用紙（400字詰）５枚以内とします。作品は縦書きとし、濃い鉛筆またはボールペンではっきりと書いてください。原稿用紙に氏名、住所、学校名、学年を記入してください。
提 出 先　〒731-4393　坂町平成ヶ浜一丁目１番１号　坂町教育委員会事務局　生涯学習課　※郵送可
表　　彰　特選・入選・佳作　いずれも若干名

毎月第３日曜日は「家庭の日」です。
親子のふれあいを大切にしましょう。
～青少年育成坂町民会議～

※入賞者には、賞状、副賞を授与し、「広報さか」に氏名・住所（丁目まで）・作品名を掲載します。また、特選者については、作文を広報に掲載するとともに、平成27年度青少年育成坂町民会議総会において発表していただきます。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請はお済みですか？

問合せ
民生課　☎（820）1505

12月26日㈮までに手続きをしてください。

４月からの消費税の引き上げによる負担を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として「臨時福祉給付金」と「子育て世帯特例給付金」が給付されています。
町では、対象となる世帯に、６月下旬より申請書を送付しています。
臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金を受け取るには申請が必要です。申請期限を過ぎると、給付金の支給が受けられなくなりますので、申請していない人は、お早めに申請してください。

まちかどニュ～ス

平成26年度 秋の叙勲の栄に

瑞宝双光章

平田　徹氏（坂東四丁目）

平田　徹氏は、永年にわたり、教育の充実・発展に貢献された功績が認められ、瑞宝双光章を受賞されました。

▲ 平田　徹 氏

青少年健全育成功労者等 知事表彰

11月1日(土)広島県民文化センターで、青少年育成県民運動推進大会が開催され、坂町空手道スポーツ少年団と坂町体育協会剣道部が、永年にわたる青少年健全育成の功労により、県知事表彰を受賞されました。

▲ 左から　坂町空手道スポーツ少年団、坂町体育協会剣道部

中国中学校駅伝 男子初制覇

11月16日(日)に開催された、中国中学校（男子75回・女子24回）駅伝競走大会で、坂中学校陸上競技部男子がみごと初優勝を果たしました。

その結果、12月14日(日)に山口市（山口県セミナーパーク・クロスカントリーコース）で行われる、第22回全国中学校駅伝大会への出場権を獲得しました。

◎主な成績

総合成績

1位　坂中学校

▲ 男子初優勝のゴールテープを切るアンカー細迫くん

▲ 坂中学校陸上競技部男子のみなさん

陸上競技部男子
56分26秒

個人成績

1区2位　梶山林太郎　9分32秒
2区1位　浅野　成海　8分59秒
3区1位　増木　祐斗　8分22秒
4区1位　岩本二千翔　9分48秒

第11回水夢フェスティバル水泳記録会

10月19日(日)西城温水プール「水夢」で第11回水夢フェスティバルが行われました。

広島県内外から151名が参加して行われ、坂町からは横浜童泳会の16名が参加しました。

◎主な成績

小学生の部女子4年生以下

50m背泳ぎ
2位　牧野晴渚（坂小4年）

100m背泳ぎ
1位　牧野晴渚

25m平泳ぎ
1位　斎藤真里菜（坂小4年）

50m平泳ぎ
1位　斎藤真里菜

100m個人メドレー
2位　斎藤真里菜

50mバタフライ
1位　伊藤光希（坂小4年）

100mバタフライ
1位　伊藤光希

25m自由形
1位　新本帆乃香（坂小4年）

100m自由形
1位　新本帆乃香

50m自由形
1位　新本帆乃香
3位　伊藤澄奈（坂小1年）

小学生の部女子高学年

50m平泳ぎ
2位　深田羽夏（坂小5年）

100m平泳ぎ
3位　深田羽夏

50m自由形
2位　折村美咲（横浜小5年）

100m自由形
3位　浜岡良奈（坂小5年）

小学生の部男子4年生以下

25m自由形
3位　大野智己（坂小2年）

25m背泳ぎ
2位　大野智己

小学生の部男子高学年

50m自由形
1位　生田知毅（坂小6年）

100m自由形
1位　生田知毅

中学生・一般の部

女子100m背泳ぎ
2位　伊藤明澄（坂中1年）

男子50mバタフライ
3位　新本竜之介（坂中1年）

小学生女子200m メドレーリレー

1位　横浜童泳会（牧野晴渚／斎藤真里菜／伊藤光希／新本帆乃香）

小学生女子200m フリーリレー

1位　横浜童泳会A（浜岡良奈／深田羽夏／折村美咲／新本帆乃香）

2位　横浜童泳会B（斎藤真里菜／牧野晴渚／伊藤澄奈／伊藤光希）

小学生男子200m フリーリレー

1位　横浜童泳会（大野治輝／伊藤直哉／大野智己／生田知毅）

第20回坂町・安芸郡4町親善卓球大会

11月2日(日)B&G海洋センターで、第20回坂町・安芸郡4町親善卓球大会が12チーム73名参加のもと開催されました。

坂町からは、坂町体育協会卓球部が参加し、優秀な成績を残しました。

◎主な成績

団体戦

Aブロック

3位　坂町A（吉田知祥／田坂正樹／吉野和弘／吉尾佳代子／嶋田しづ子）

Bブロック

3位　坂町B（中須賀良一／藤原久誌／折出智海／咲田重子／折出民江）

混合ダブルス1位トーナメント優勝

吉田知祥・吉尾佳代子ペア

▲ 左から　吉尾佳代子氏　吉田　知祥氏

▲ 横浜童泳会

第31回安芸剣道連盟少年選手権大会

10月19日(日)熊野第4小学校で、第31回安芸剣道連盟少年選手権大会が160名の参加のもと開催され、坂剣道教室　田中聖菜さんが個人戦女子小学4年生以下の部で第3位に入賞しました。

▲ 田中聖菜さん

第33回大芝杯少年野球大会

11月1日(土)～2日(日)大芝運動公園で、第33回大芝杯少年野球大会が16チーム参加のもと開催されました。

坂軟式野球スポーツ少年団は、土曜日の1・2回戦を突破し、日曜日の準決勝では、吉田少年野球クラブを6対0で下して勢いに乗ると、続く決勝戦でも大芝少年野球クラブに4対2で勝利し、見事初優勝を飾りました。

▲ 坂軟式野球スポーツ少年団

第36回皆実ベースボールクラブ少年親善軟式野球大会

11月3日(祝)三菱グラウンドで、第36回皆実ベースボールクラブ少年親善軟式野球大会が8チーム参加のもと開催されました。

坂軟式野球スポーツ少年団は、準決勝で皆実ベースボールクラブを8対0で下して勢いに乗ると、続く決勝戦でも温品ヤングウルフに4対3で競り勝ち、前日に続き見事優勝を飾りました。

▲ 坂軟式野球スポーツ少年団

安芸郡・江田島市中学校駅伝大会

10月11日(土)、海田町瀬野川河川敷で、安芸郡・江田島市（男子68回・女子27回）駅伝大会が開催され、坂中学校生徒が活躍しました。

◎主な成績

男子総合の部

1位　坂中学校（大会新）

女子総合の部

2位　坂中学校

男子個人の部（区間賞）

1区　梶山林太郎
2区　浅野成海
3区　増木祐斗（区間新）
4区　岩本二千翔（区間新）
5区　竹添慧史

女子個人の部（区間賞）

5区　相原美咲

安芸郡・江田島市中学校新人体育大会

10月18日(土)・19日(日)において、第46回安芸郡・江田島市中学校新人体育大会が、安芸郡各地で開催され、坂中学校生徒が活躍しました。

◎主な成績

【団体の部】

1位　バレー部
2位　卓球部（女子）
2位　柔道部
2位　剣道部（女子）
3位　バスケットボール部（女子）
3位　卓球部（男子）
3位　剣道部（男子）

【個人の部】

《柔道の部》

50kg以下級
3位　本田圭亮

60kg以下級
2位　加納宇宙
3位　濱井大季

55kg超級
3位　伊藤果夏子

《卓球の部》

2位　藤原未亜
3位　田坂麻依

安芸郡小学校陸上記録会

11月8日㈯、熊野町民グラウンドで第30回安芸郡小学校陸上記録会が開催され、町内小学生が活躍しました。

◎主な成績

5年男子100m
3位　實森翔哉（坂）

6年男子100m
2位　中野春希（小屋浦）

6年男子800m
1位　中野春希（小屋浦）

5年男子80mハードル
2位　芦見友佑（坂）

5年男子80mハードル
3位　西井太基（横浜）

6年男子走高跳
3位　生田知毅（坂）

5年男子4×100mリレー
3位　坂（桑原拓也／芦見友佑／松永瑚人／實森翔哉）

5年男子走高跳
1位　芦見友佑（坂）

6年女子800m
2位　光井　陽（坂）

5年女子80mハードル
3位　松浦咲良（横浜）

5年女子4×100mリレー
3位　坂（伊藤弥沙季／大崎怜夏／児玉彩夏／高下楓夢）

5年女子走高跳
2位　伊藤弥沙季（坂）

5年女子走高跳
3位　浜岡良奈（坂）

6年女子走高跳
3位　池田佳奈子（坂）

5年女子走幅跳
2位　大崎怜夏（坂）

6年女子走幅跳
2位　數面響子（坂）

人権の花教室

11月11日㈫町内の各小学校で、人権の花教室が行われました。

花を協力して育てることを通し、子どもたちに「命の大切さ」や「思いやりの心」を育んでもらおうと、人権擁護委員から各小学校の3・4年生にヒヤシンスの球根が贈呈されました。

子どもたちは「お話ボランティア　にこにこ」による人権紙芝居、人権擁護委員の話を真剣に聞き、「これからは困っている人がいたら声をかけてあげたい」「友達を大切にしたい」などと感想を述べていました。

▲ 人権の花教室の様子

第14回坂町老人クラブ連合会親善ペタンク大会

11月11日㈫に北新地グラウンドで、第14回坂町老人クラブ連合会親善ペタンク大会が開催されました。

当日は、24チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

◎主な結果

1位　浜宮鶴亀クラブＡチーム
2位　西側うぐいすチーム
3位　西側すずめチーム

▲ 浜宮鶴亀クラブＡチーム

第33回広島県老人クラブゲートボール大会

11月6日㈭比治山下公園で、県内から27チームが参加し開催され、安芸郡代表として出場した小屋浦チームが見事に優勝しました。

なお、小屋浦チームは来年10月に山口県で開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）やまぐち大会に広島県代表として出場します。

▲ 小屋浦チーム

坂町消防団消防パレード

坂町消防団による消防パレードが11月9日㈰に町内一円で実施されました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、安芸消防署坂出張所のご協力のもと、火災予防の周知などの広報活動を行いました。

平成26年度環境啓発ポスター・標語コンクールの表彰

問合せ
環境防災課　☎（820）1506

坂町公衆衛生推進協議会では社会環境づくりの一環として、町内の小学４年～６年生及び中学校の美術部を対象に、環境啓発ポスター及び標語コンクールを募集したところ、次の方が入選し、各学校で表彰されました。

また、二次審査機関である（一財）広島県環境保健協会にポスター・標語の各10作品を提出したところ、ポスターの部で丸井萌々菜さん（坂小学校６年）標語の部で山本有紗さん（坂小学校５年）が奨励賞を受賞されました。

坂中学校

横浜小学校

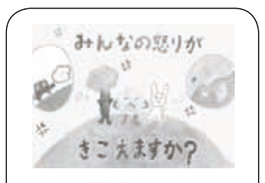
坂小学校

小屋浦小学校

環境ポスター

提出作品数　301点
入選作品　10点

（一財）広島県環境保健協会奨励賞入選作品
坂小学校６年　丸井萌々菜



坂中学校２年　西川　亜美

横浜小学校４年　土田　奏

横浜小学校４年　竹山　圭

小屋浦小学校４年　大畠　弘暁

坂小学校６年　山本　千紗

坂小学校６年　光井　陽

坂小学校６年　築地　奏

横浜小学校６年　中村　大誠

小屋浦小学校６年　二井矢颯希

標語コンクール

提出作品数３７３点
入選作品10点

（一財）広島県環境保健協会奨励賞入選作品

気付いてよ！
川が泣いてる　ポイ捨てで
山本　有紗（坂小学校５年）

育てよう
自然あふれる　この町を
森本　七葉（坂小学校４年）

ポイ捨てで
人のこころを　けがしてる
土田　奏（横浜小学校４年）

ひろうより
すてないマナー　大切に
平田　光（坂小学校５年）

省エネは
未来を変える　選択肢
西川　穂香（坂小学校６年）

ゴミひろい
みんなで笑顔の　おもてなし
姫宮　幸多（坂小学校６年）

良い環境
未来へおくる　宝物
丸井萌々菜（坂小学校６年）

ウオーキング
ゴミのない町　ぼくの町
弘下　遥稀（横浜小学校６年）

ごみ拾い
わたしの心も　美しく
測上　真愛（横浜小学校６年）

節電で
地球の未来　守ろうよ
永田　勇真（小屋浦小学校６年）

一般

農林業センサスが行われます

農林業センサスは、我が国の農林業の生産構造や就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握し、農林行政の今後の推進のための基礎資料を作成・提供することを目的として実施されます。

調査は5年ごとに行われ、次回の調査は**平成27年2月1日**に行われます。

調査日に先立って、調査員が調査対象者を訪問いたしますので、ご協力をお願いいたします。

◎問合せ
企画財政課
☎（820）1507

水道局徴収事務受託者募集

業務内容 水道メーターの検針など

対　象 昭和35年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた、自動車などの運転免許を持ち、原動機付自転車の運転が可能な人など

委託料等 検針1件あたりの単価契約（平成25年度平均実績：月額約23万円）／交通費別途

試験日
1次試験
平成27年1月8日㈭
2次試験
平成27年1月下旬予定

申　込 所定の申込書を12月15日㈪（消印有効）までに広島市水道局営業課へ。

申込書は同課、広島市水道局各営業所、坂町役場、広島市各区役所等で。

◎問合せ
広島市水道局営業課
☎（511）6832
FAX（221）3110

年末交通事故防止県民総ぐるみ運動

運動期間 12月11日㈭～12月20日㈯

平成26年　年間スローガン
ゆずりあい　そのやさしさもおもてなし

運動の基本
高齢者の交通事故防止

運動の重点
Ⅰ飲酒運転の根絶
Ⅱ全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
Ⅲ反射材等の活用による夕暮れ時や夜間の交通事故防止

あなたも飲酒運転追放三原則を心がけましょう！

①酒を飲んだら絶対車を運転しない。
②酒を飲む席に車を運転していかない。
③車を運転する人に酒を勧めない。

酒酔い運転の罰則は、5年以下の懲役又は100万円以下の罰金で、違反点数35点です。

酒気帯び運転の罰則は、3年以下の懲役又は50万円以下の罰金で、違反点数は、呼気1リットル中0.25mg以上で25点、0.15mg以上0.25mg未満で13点です。

※　危険運転致死傷罪…悪質な飲酒運転により、人を●死亡させた場合：最高20年以下の懲役
●負傷させた場合：15年以下の懲役

・飲酒検知拒否は、3ヶ月以下の懲役又は50万円以下の罰金
・ひき逃げは、10年以下の懲役又は100万円以下の罰金

◎問合せ
環境防災課
☎（820）1506

平成27年坂町成人式

坂町では、平成27年成人式を次のとおり行います。

町内在住の新成人の方には、12月に案内状をお送りします。

対象となる方は、どうぞご出席ください。

日　時 平成27年1月11日㈰ 14時～

場　所 町民センター

対象者 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの方

※過去、坂町に住んでいた方で、坂町成人式に参加希望の場合は、左記までご連絡ください。

◎問合せ
生涯学習課
☎（820）1525

平成26年度　広島県景観会議「景観づくり研修会」

日　時 平成27年1月21日㈬ 13時～16時20分

場　所 まなびの館ローズコム　4階中会議室（福山市霞町一丁目10－1）

講　演 「眺めを色でデザインする」
どうすれば美しい景観を作ることができるのか、「色彩」をテーマに見直します。

講　師 福山市立大学都市経営学部 近藤　桂司准教授

一般募集 80人程度（※先着順）

期　間 12月19日㈮まで

◎申込み・問合せ
福山市建設局都市部都市計画課
☎084（928）1142

「みんなで築こう　人権の世紀　～考えよう　相手の気持ち　育てよう　思いやりの心～」12月4日から10日までは「人権週間」です。

1948年（昭和23年）12月10日、第3回国連総会で世界人権宣言が採択されました。この宣言は世界の平和と人類の幸福を願って、人間はだれでも、人間としての尊厳と価値が認められ、人間として当然に持っている基本的権利を、お互いに尊重しなければならないことを表明したものです。

我が国の「人権週間」も、この世界人権宣言の採択に由来しています。

「人権週間」を機に、私たち一人ひとりが主体的に豊かな人権意識を育て、明るく住みよい社会をつくりましょう。

人権・行政相談所開設のお知らせ

日　時 12月4日㈭10時～15時

場　所 横浜ふれあいセンター

費　用 無料

わたしたちが相談をお受けします。

◎人権擁護委員
◎行政相談委員
◎司法書士
◎民生委員

※秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

◎問合せ
民生課
☎（820）1505

第63回坂町農産物品評会　12月7日㈰開催

☆出品受付
12月6日㈯
9時～12時

☆展示・表彰及び即売会
12月7日㈰
○展　示：9時～12時
○表　彰：10時～
○即売会：12時10分～

☆受付及び展示場所
○坂小学校体育館
○小屋浦ふれあいセンター
※各会場で同時開催

☆出品規格は**11月広報をご覧ください。**

◎問合せ
産業建設課
☎（820）1512

相続税法が改正されました

平成27年1月1日以後に相続又は遺贈により取得する財産に係る相続税について適用されます。

【主な改正点】
○遺産に係る基礎控除額の引き下げ
3,000万円＋（600万円×法定相続人の数）
○相続税の税率構造の見直し
最高税率の引上げなど

【相続税の税率構造】

各法定相続人の取得金額			税率	控除額
		1,000万円以下	10%	0円
1,000万円超	～	3,000万円以下	15%	50万円
3,000万円超	～	5,000万円以下	20%	200万円
5,000万円超	～	1億円以下	30%	700万円
1億円超	～	2億円以下	40%	1,700万円
2億円超	～	3億円以下	45%	2,700万円
3億円超	～	6億円以下	50%	4,200万円
6億円超	～		55%	7,200万円

www.nta.go.jp
詳しくは 国税庁 で 検索

12月の相談日程

	と　き	ところ	申込み・問合せ
無料法律相談（要予約）	12月15日㈪ 13時30分～16時30分	平成ヶ浜福祉センター	社会福祉協議会 ☎(885)2611

●「こころの健康相談」（面接相談）

日　時	開催場所	担当医師	予約先
12月8日㈪	熊野町中央地域健康センター（熊野町中溝一丁目11-1　☎(855)1755）	浅田病院 医師	広島県西部保健所広島支所 ☎（513)5521

○時間：13時30分～15時30分　○予約制です。（3組まで）　○相談の秘密は、固く守られます。

●「こころの健康相談」（電話相談）
開 設 日：月・水・金曜日（祝日と年末年始12月29日～1月3日までを除く）
開設時間：9時～12時、13時～16時30分　☎（892)9090
＊メールによる相談は、現在行っておりません。
＊医師相談日は毎月第2、第4金曜日です（予約制）。まずは電話相談で予約してください。
＊この相談は社団法人精神保健福祉協会が広島県の委託を受けて実施しています。

坂町道徳作文コンクール入選者決定

町内在住の小学5年生から中学校3年生を対象に、「道徳」に関する作文を募集したところ、多数の応募があり、厳選なる審査の結果、次の方々が特選または入選されました。

今後とも、道徳心の向上に心がけ、地域・国際社会に貢献できる主体性のある「坂町っ子」となられますよう期待いたします。

なお、特選作品の本文を順次掲載いたしますので、是非、御家族そろって読んでいただき、道徳について話し合っていただければと思います。

（敬称略）

特選（6作品）

小学校5年の部
上野　茉由（横浜小学校）

小学校6年の部
齋藤はづき（小屋浦小学校）

中学校1年の部
光井　満月（坂中学校）

中学校2年の部
橘髙　情香（坂中学校）

中学校3年の部
上原　光瑠（坂中学校）
森脇日向子（坂中学校）

入選作品（17作品）

小学校5年の部
原田　琉碧（横浜小学校）
平岡　亜弥（小屋浦小学校）
川﨑　湖舶（坂小学校）

小学校6年の部
野村　直樹（坂小学校）
數面　響子（坂小学校）
竹山　諒（横浜小学校）
植中　沙英（横浜小学校）

中学校1年の部
二井矢奈生（坂中学校）
豊田　遥香（坂中学校）
永田　実夢（坂中学校）
菅　愛歌（坂中学校）

中学校2年の部
相原結芽子（坂中学校）
折出　美伊（坂中学校）
中西　一真（坂中学校）

中学校3年の部
森　日向子（坂中学校）
小川　梨恵（坂中学校）
村上　弥生（坂中学校）

わたしの応えん団

横浜小学校5年　上野（うえの）　茉由（まゆ）（植田三丁目）

わたしは、今年11才になりました。今のわたしは大好きな歌を思いきり歌ったり、ピアノをひいたり、走ったり、勉強したり、いろいろなことができるようになったことがとても楽しいです。

わたしには、もう少しで70才になるおばあちゃんと、もう70才になっているおばあちゃんがいます。わたしのお父さんとお母さんは仕事で帰りがおそいので、毎日、おばあちゃんがわたしたち姉弟の世話をしてくれます。保育園や児童会のおくりむかえも、習い事のおくりむかえも、すべておばあちゃんがしてくれます。夕食も作って持ってきてくれます。

わたしは、小さいころ、とても病弱でした。耳や鼻が悪くて、年中、耳鼻科へ通っていました。病院へ連れて行ってくれたり、体によい料理を工夫して作ってくれたりしたのもおばあちゃんです。鼻がつまってねむれない時は、ずっとだっこしてねかせてくれました。弟が生まれてすぐのころ、病気で大きな病院に入院した時もいっしょにとまってくれました。

「まゆちゃん、しんどいのによくがんばって元気になったね。えらかったね。」

と、退院の日にほめてくれたのもおばあちゃんでした。

1年生の時、つらいことがあり、毎日、毎日、学校に行きたくない日が続きました。お母さんにいっしょにいてほしかったけれど、お母さんは仕事でおそいので、家で泣いて待っていました。おばあちゃんは、ずっとそばにいて、お母さんが帰ってくるまで、

「大じょうぶよ。」

と、はげましてくれました。

学校で熱が出た時も、おばあちゃんがすぐにかけつけてくれます。

そんなおばあちゃんに、はじめて自分で作った卵料理を持って行ったことがありました。

「まゆちゃん、上手だねえ。うす味で上手に味つけしていておいしいよ。」

と、すぐに食べてくれました。

わたしにとってうれしいこと、楽しいことを、わたし以上に喜んでくれて、ニコニコして楽しんでくれます。いっしょにいるだけで、わたしもわくわくします。

いつもおばあちゃんは、わたしたちのことを一番に考えてくれています。どんなにつらいことがあっても、おばあちゃんといると元気になります。

おばあちゃんにも、つらい時やつかれている時があるんだろうなと思います。でも、不機げんな顔を見たことがありません。いつも、わたしたちには、笑顔で接してくれます。

「まゆちゃん、あいさつは

大きい声でね。」

「やらないといけないことは、さっさとすませて遊ぼう。」

「まゆちゃんたちといると元気になるよ。遊びに来てくれてありがとう。」

おばあちゃんがかけてくれたいろいろな言葉は、わたしの中にずっとあります。おばあちゃん、いっぱい、いっぱい、ありがとう。おばあちゃんが、わたしたちにいろんなことをしてくれている分、わたしもがんばろうと思います。

でも、わたしは、ときどき、おばあちゃんにつめたくしてしまうことがあります。おばあちゃんが話しかけても、めんどくさそうに、

「べつに。」

と答えたり、おばあちゃんが帰る時に、

「ありがとう。」

と、お礼を言わなかったりします。そんな時、おばあちゃんはとても悲しそうな顔をします。いつのまにか、してくれることがあたりまえと思ってしまっている自分がいます。

こんなにいろいろしてくれるおばあちゃんは、他にはいないと思っています。わたしにとっておばあちゃんの存在は、元気のみなもと、がんばれるエネルギーのみなもとです。わたしを見守ってささえてくれる応えん団です。これからは、おばあちゃんの気持ちを大事にできる自分になりたいと思います。大きくなったら、いっしょにいろんなところに行って遊びたいです。

ずっと、ずっと、長生きしてね。おばあちゃん。

大切な家族

小屋浦小学校6年　齋藤（さいとう）　はづき（小屋浦三丁目）

わたしの家族は、お母さん、弟、わたしの4人家族です。お父さんは、今年4月に、病気といっしょうけんめいたたかってなくなりました。でも、お父さんは、今もわたしたちのすぐそばにいる気がするので、ずっと4人家族です。

わたしのお父さんは、病気になり、1年病気とたたかってきました。その1年とても長く感じました。たった1年だったけど、たくさんの思い出がつまっているからです。お父さんが病気になり、命の大切さ、時間の大切さがとてもわかりました。たくさん泣いて、たくさん笑って、とても楽しかったです。

わたしのお母さんは、お父さんのいなくなった今、家族のために仕事をしてくれたり、家のことをしてくれたりします。わたしは、時々、口ごたえをして、けんかのようになってしまうことがあります。悪いとわかっていても、すぐにあやまれないことがあります。でも何日かたつと気づかないうちになかよくなっています。きっと、お父さんの見えない力だと思います。家族の結びつきは、すごいなと思います。

わたしの弟は、いつも明るく元気です。どんな時でも、笑顔で、家族を笑顔にしてくれます。どんなにいやなことがあっても、弟が笑わせてくれます。悲しいことがあれば、

「どうしたの？」

と、聞いてくれます。弟は、わたしにとって大切な弟です。でも、けんかをしたときなど、姉のわたしからあやまることができません。そうすると、弟の方からあやまってくれます。たまには、わたしの方からあやまらないといけないなと思っています。

わたしは、本当にこの家族でよかったなと思っています。いつもがんばって働いてくれているお母さん、いつも見守ってくれているお父さん、いつも家族を笑顔にしてくれる弟がいます。わたしは、この家族がいるからこそ、楽しく元気に過ごせるのだと思います。とてもうれしいです。

お父さんがなくなる前に、お父さんからお願いされたことがあります。それは、家族を守ることです。わたしは、家族を守ることはできないかもしれないけど、自分でできることは自分でしようと思います。わたしを産んでくれたお母さんと、ここまで育ててくれたお父さんとお母さんに、すごく感謝の気持ちでいっぱいです。これからも笑顔を忘れずに楽しくすごしていきたいと思います。

「笑顔を忘れずに楽しくすごす」ことが、お父さんの願いをかなえることになると信じています。

平成26年度

坂町海外研修青少年対象事業　研修報告

ロサンゼルス・サンフランシスコ（アメリカ合衆国）

8月21日㈭～26日㈫　5泊6日

▲ユニバーサルスタジオにて

坂町海外研修青少年対象事業を終えて

坂中学校　3年　**牧　明日香**

八月二十一日から二十六日まで、私は坂町海外研修青少年対象事業に参加させていただきました。一日一日がとても貴重な体験になりました。特に印象に残っていることが、二つあります。

まず一つ目は、ロサンゼルスのフレミング・ミドル・スクールを訪問した時のことです。この学校は小学生から中学生までの千五百人が通う大きな学校で、様々な国の生徒がいました。みんな、明るく楽しい学校生活を送っているようでした。また、学校の中には、日本の学校では考えられないようなものが置いてありました。それは、スケートボードです。不思議に思ったので、引率してくれた女子生徒に聞いてみると、スケートボードで、登下校する人もいるから置いてあると教えてくれました。

そして、中学2年生の理科の授業に参加し、四人一組になって、ロケットを飛ばす実験をしました。初めてペアになった時は、簡単に自己紹介をしただけで、後は言葉が理解できず、会話が思うように続きませんでした。とても不安で、ロケットを飛ばすまでは、その場の空気に馴染めませんでした。しかし、グループの中の男子生徒が、私に、「『スリー・トゥー・ワン』を日本語で、どう言うの？」と聞いてきました。私は、「『さん、にぃ、いち』と言うよ。」と答えました。その後、何度も繰り返し、日本語での数え方の練習をしているうちに、グループの仲が良くなってきました。実験では、日本語のカウントダウンで合図をとることに成功し、ロケットも高く飛びました。私は、この男子生徒から、少しの勇気と簡単な言葉でも仲良くなれることを教えてもらいました。この後のホームステイでも、チャレンジしてみようと思う出来事でした。

▲ロケット実験の様子

二つ目は、広島県人会の表敬訪問や南加坂郷友会との交流会の時のことです。広島県人会会長の井川さんに移民者の苦労や歴史などを教えていただきました。また、南加坂郷友会との交流会では、グループに分かれ、様々な質問をしました。私が一番印象に残っていることは、移民者は日本に帰って来るつもりだったと言うことです。初期の移民は、出稼ぎ型の人々で、さとうきびの栽培をする労働者として、アメリカに渡ったそうです。また、明治後半の移民者の中には、日本修好通商条約の撤回を求めに来た人もいたようでした。その後、戦争の激しさが増し、アメリカが日本人の移民を引き受けなくなり、一九二〇年頃から、日本人の永住化が始まりました。私は、ただ単に、アメリカに住みたいという理由で移住したのだと思っていたので、驚きました。移民が禁止になり始めると、独身の日本人男性が家庭を築きたいと思い始め、日本にいる女性と写真でお見合い結婚をすることになったそうです。年間で、二千人もの日本人女性が、アメリカに渡ったことも知りました。移民禁止後の日本人の収容生活や苦労などについても、たくさん聞きました。

現在、五世、六世の日系人の方々は、これらのことについて、知識が薄くなりつつあることがわかり、私達が伝えていかなければならないと思いました。今回の移民者との話し合いでは、故郷に関心を持っていることも知り、より良い坂町にしていきたいと感じました。

以上のことから、研修に参加させていただき、大変良かったです。両親そして、引率の先生方やガイドさん、全ての人に感謝します。ありがとうございました。語学力を磨いて、また訪れたいです。

▶広島県人会　表敬訪問

▶南加坂郷友会の方に熱心に質問する生徒

アメリカ人の温かさを学んだ

坂中学校　3年　**松木　菜々子**

ついに、これから五泊六日の海外研修に参加すると思うと、居ても立ってもいられなくなり、いつもより二時間近く、早起きをしてしまいました。心の中は、不安と緊張で一杯でした。早く起き過ぎて、特にすることもなく、日中の予定を確認したり、何度も持ち物を調べたりと、落ち着かない朝でした。いよいよ、出発の時を迎え、町民センターへ行きました。出発式では、町長さんの激励とグループの挨拶があり、「これから、皆さんの期待を胸に抱き、研修がスタートする。より一層頑張らないといけない。」と思いました。それから、町民センターから広島空港に移動し、まず東京へと旅立ちました。機内から見た空は、とても綺麗で、緊張で一杯だった心を、少し緩めることができました。隣では、鳴川さんが、イラスト付きで、「アメリカ研修、頑張ろうね。」と書いて、勇気づけてくれて、とても嬉しかったです。それから、サンフランシスコ空港行きの便に乗り換え、アメリカへ旅立ちました。

十時間もの長旅で、アメリカに着いた直後は、頭が痛く、少し気持ちが悪かったです。しかし、ツインピークスやゴールデン・ゲートブリッジなどのアメリカの広大な自然を見ると、清々しく、気持ちが良くなりました。トラム電車には壁がなく、走りながら、アメリカの街を見ることができました。沿道の人

もよく見えるので、道行く人に手を振ると、ほとんどの人が笑いながら、手を振り返してくれて、アメリカ人の温かい人柄を感じました。夕食は、ステーキを食べました。いつも食べているステーキよりも大きくて、食べごたえがあり、おいしかったです。

▲ トラム電車にて

翌日は、アメリカの学校を訪問しました。日本語で、『ようこそ』と書かれた看板や『こんにちは』と書かれた手作りロケット等を用意してくれていて、想像以上の歓迎ぶりでした。グループごとに別れ、授業を見学する中でも、私達に質問したり、話しかけてくれる生徒が多く、アメリカ人の温かさと優しさを感じました。そして、最後に行った『よさこい』の披露では、少ない休憩時間の中、たくさんの人が見てくれ、大きな拍手と温かい声援をもらいました。外国で友達が出来たこと、温かく歓迎してもらえたことが、とても嬉しかったです。その後、広島県人会を表敬訪問したり、全米日系人博物館を見学して、先人の苦労話や当時の歴史について、触れることができました。

今回の研修の中で、一番楽しみで、一番不安を抱いていたホームステイでは、ホストマザーに会うまで、とても緊張していました。会ったら、何を言おうか、聞き取れなかったらどうしよう等と、一生懸命考えていました。ホストマザーが迎えに来てくれ、自分が伝えたかったことが言えると、少しほっとしました。それから、アメリカのお寿司屋さんに連れて行ってもらいました。大きさが、日本の一・五倍位で、お腹が一杯になりました。カリフォルニアロールも美味しかったです。次の日は、色々な所に連れて行ってくれました。まずは、ヨガ、次にレドンドビーチ、さらにはメアリー号、最後にパーティーにも参加しました。このパーティーは、自閉症の子ども達のためのパーティーでした。マザーが、様々な人に私を紹介してくれて、とても居心地が良かったです。そんなマザーの優しさに、つい涙目になってしまいました。そして、最後の朝には、お礼の言葉を考えていたにもかかわらず、なかなか言い出すことができませんでした。とても寂しくて、涙が溢れて止まらなくなり、「ありがとう」と言うのが精一杯でした。

私がアメリカに行き、強く感じたのは、人々の心からの歓迎と心からの温かさです。日本という異国の地から来た私達二十人を、アメリカ人と同じように対応してくれて、とても嬉しかったです。改めて、不安を感じることなど、なかったのだと思いました。最初は、緊張と不安ばかりでしたが、最後には、また、必ずアメリカに行きたいと感じることができました。まだ書ききれなかったこともたくさんありますが、この研修を未来の糧として、生かしていきたいと思います。

▶ホストファミリーと抱き合って、別れました。

子育て応援隊

園庭開放
保育園に遊びに来てください！

早いもので今年も余すところわずかな日々になりましたね。園庭開放でお子さまとご一緒に遊んで気分転換されませんか！

又、いつでもご入園の相談、見学を伺います。お気軽にお声をかけてください。

12月の予定は、次のとおりです。

対　象　町内の入園前の乳幼児と保護者

とき・内容・ところ

なぎさ若竹保育園

3日　お休み　　10日　ボールであそぼ！
17日　レストランごっこ　24日　運動遊びを楽しんで♪

横浜若竹保育園

10日　おもちつき　　24日　サンタさんとあ・そ・ぼ!!

と　き　水曜日の10時～12時
持参物　タオル、着替え、水分補給のお茶など
◎問合せ　なぎさ若竹保育園　☎(820)1793
　　横浜若竹保育園　☎(885)8111

出前広場
「寒さにまけず　元気にあそぼう」

と　き　12月９日㈫　10時～11時30分
ところ　浜田公園
　　坂東２丁目　岡野酒店裏手にある公園です。
◎問合せ　子育て支援センターなかよしハウス
　　☎(820)1770

育児講座
「みんなでつくろう！クリスマス会」

企画スタッフのお母さんのアイデアがいっぱい詰まったクリスマス会です。おたのしみに!!

と　き　12月22日㈪10時～12時
ところ　子育て支援センター　なかよしハウス
対　象　乳幼児（０～５歳）を子育て中の家族
定　員　20組
参加費　親子（子ども１人）で300円（子ども２人で400円）
持参物　親：マグカップ、子ども：飲み物の入った水筒
申込み　直接またはお電話で（定員になり次第締切）
◎問合せ　子育て支援センターなかよしハウス ☎(820)1770

おすそわけ講座
「本場韓国のチヂミをつくろう」

と　き　12月５日㈮　10時～11時30分
ところ　子育て支援センターなかよしハウス
　　（オープンスペース中に開催）
講　師　朱 沼 玟さん　　申し込み　不要
＊作り方を教えてもらった後、試食もできます。

「こんなに大きくなったよ、ピアノをきいてね！」

支援センターを卒業したお姉さんが楽しい音楽を聞かせてくれます。

と　き　12月26日㈮　10時30分～11時
ところ　子育て支援センターなかよしハウス
　　（オープンスペース中に開催）
講　師　森本妃菜さん（小学３年生）　　申し込み　不要
◎問合せ　子育て支援センターなかよしハウス ☎(820)1770

子育て支援講座
『坂町の“いいとこ見つけ”しませんか』
いいとこ見つけ隊　メンバー募集！

私達の子育てしている坂町ってどんなところ？坂町自慢をいろいろ集めて、みんなに発信しよう！

内　容　話し合ったり、取材をしたり、楽しく地域の再発見！
と　き　平成27年１月～３月
　　毎月１～２回の活動で　全５回（１回90分）
ところ　子育て支援センター又はアセンブリーホール
対　象　坂町に住む子育て中の方、又は子育てに関心のある地域の方
募集定員　15名程度　　託　児　あり（別室にて託児）
申　込　子育て支援センターへ直接またはお電話で
申込締切：12月19日㈮
◎問合せ　子育て支援センターなかよしハウス ☎(820)1770

保育所だより
「体を動かして、心も体も元気」　小屋浦保育所

日ごとに寒くなっていく季節ですが、子どもたちは戸外に出ると友だちと誘い合って縄跳びやボール遊び、追いかけっこなど元気いっぱい体を動かして遊んでいます。

所外保育では、お弁当の入ったリュックサックを背に、呉ポートピアへ出かけました。車を使えばわずか5分のところですが、公園で遊ぶことを楽しみに胸をわくわくさせながら片道35分かけて行き帰りを歩きました。「歩く」ことは体づくりの基本。車を利用することの多い時代ですが、歩くことを生活の中に多く取り入れ体力づくりへとつなげていきたいものです。

また先日は坂保育所の保育士さんの指導によるサッカー教室が行われ、用具と関わりながら友だちといっしょにいろいろな遊びを楽しみました。生活や遊びの中で“みんなと遊ぶと楽しい”“体を動かすって楽しい”と感じ、様々な活動への意欲や社会性を育んでいきたいと思います。

いっしょに歩くと
会話も弾みます

呉ポートピアのふわふわドーム。
子どもたちの歓声が響き渡ります。

ボールに夢中、走り回る子どもたち。

食育だより

保健センター
☎（885）3131

「食育」とは、赤ちゃんから高齢者まで、男性も女性も、いつまでも元気でいられるように、食に関する正しい知識と選択する力を身につけ、生涯にわたってよりよい食生活を実践できる人間を育てることです。坂町の食育推進計画では、「食」で元気な体を育て、「食」を楽しみ、「食」で豊かな心を育むことを基本目標にしています。

昨年度から広島県教育委員会では「ひろしま給食100万食プロジェクト」を実施しています。県民みんなで、広島ならではの給食メニュー「ひろしま給食」を食べて、食生活の改善や健康増進など、「食」に関する理解や意識を高める「食育」プロジェクトです。

今年度の「ひろしま給食」は、一般からの公募により、応募総数1,324通の中から府中市の小学４年生山本杏菜さんが考案した「ひろしまドレみそ♪レモン」が統一の副菜メニューとして選ばれました。生産量日本一の広島県産のレモンの果汁と府中市のみそをドレッシングに使った「豚冷しゃぶ」です。

去る10月19日～25日の「食育ウィーク」には、広島県内の給食を実施している小・中学校・特別支援学校で、20万人の子どもたちが、「ひろしまドレみそ♪レモン」を使った地域の特色ある「ひろしま給食」を食べました。坂町の小・中学校でも、約1,150人の子どもたちが、特産品の「もち麦」をとり入れた坂町の「ひろしま給食」を楽しみました。

児童・生徒のいる家庭には、広島県教育委員会から、裏面にレシピがのったチラシが配られました。

児童・生徒のいない家庭のみなさまにも知っていただけるよう、町民センターのロビーでも、「ひろしま給食」の優秀レシピ賞に選ばれた５作品の「絵入りかんたんレシピ」を配布しました。

毎月19日は「食育の日」！
12月19日は家族一緒にご飯を食べよう

ひろしまドレみそ♪レモン

旬の具材等を、みそとレモンを使ったさっぱりドレッシングでいただきます

材料（4人分）
具材：豚肉スライス　200ｇ
（一口大に切る）
キャベツ　200ｇ
（２cm角に切る）
豚肉、キャベツをゆでて、冷ます。（具材はお好みで季節の野菜などを使う）
ドレッシング：みそ　大さじ4
砂糖　大さじ2
レモン果汁　大さじ4
水　大さじ2
鶏がらスープの素
小さじ３分の１
レモンの皮　半個分
（すりおろす）

作り方：
1. 鍋に、みそ、砂糖、スープの素を入れ、水を少しずつ加えながら混ぜる。
2. なめらかになったら、火にかけ、さっと煮立たせる。
3. レモン果汁とすりおろしたレモンの皮を加え、火を止める。
4. 具材に、ドレッシングをかける。

今月の食生活改善推進員による健康料理教室はお休みです。

AIDS IS NOT OVER　～まだ終わっていない～

エイズは、HIVウイルスに感染することで起こる「感染症」です。今では予防や治療が進歩し、HIVに感染してもエイズの発症や進行を防ぎ、長く人生を生きていくことが期待できるようになりました。また、安心して検査を受けられる環境も整ってきています。

一方で、わが国では今も新たにHIVに感染する人が増えてもいるのです。

平成25年１年間の新規HIV感染者は1,106人、感染に気づかずエイズを発症した新規エイズ患者は484人、合計1,590人でした。

HIVに感染しても、適切な治療を適切な時期にはじめる、そのためには、感染している人が早く自分の感染を知る必要があるのです。

HIVに感染しているかどうかは、検査を受けなければわかりません。感染の心配があるときは、ぜひ検査（HIV抗体検査）を受けてみてください。

県内の各保健所などで、無料・匿名で検査を受けることができ（事前の予約が必要）、相談にも応じています。お気軽にお尋ねください。

12月１日は『世界エイズデー』です

●広島県エイズ日曜検査（要予約）

と　き　毎月第2・第4日曜日　13時～16時
ところ　県立広島病院内（広島市南区宇品神田一丁目5-54）
予約先　広島県エイズホットライン　☎（242）0812
（第1土曜日を除く土曜日と、毎週日曜日の9時～16時に予約を受け付けています。県立広島病院では、予約は受付けていないので注意してください。）

※「広島県エイズ日曜検査」では、携帯電話サイトからも予約ができます。詳しくは、「特定非営利活動法人りょうちゃんず」のホームページをご覧ください。

●エイズについて相談できるところ

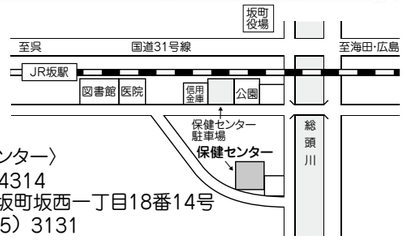
広島県感染症・疾病管理センター	☎（250）2041 平日(月曜日から金曜日）8時30分～17時
広島県エイズホットライン	☎（242）0812 第1土曜日を除く土曜日、毎週日曜日9時～16時
広島エイズダイヤル	☎（541）0812 毎週土曜日18時～21時

●その他、広島県のいずれの保健所(支所)でもエイズの検査(要予約)相談を無料･匿名で行っています。
個別にお問合せのうえ、ご利用ください。

☆広島県西部保健所広島支所では、12月1日は「世界エイズデー」にあわせ、午後にも検査を行っています。

保険健康だより

保健センターの行事に参加の方は町内循環バスをご利用ください。自家用車でお越しの方は、役場駐車場または丸子児童遊園地横の町有地をご利用ください。



〈保健センター〉
〒731-4314
安芸郡坂町坂西一丁目18番14号
☎（885）3131

こどもの健診

健診名	と　き	対象の子
乳児健診	12月10日㈬	平成26年７月９日～平成26年９月10日生まれの子
１歳６か月児健診	12月17日㈬	平成25年５月１日～平成25年６月30日生まれの子

ところ　保健センター　**受付時間**　いずれも13時～13時40分
＊対象者には個人通知があります。
【問合せ】保健センター☎（885）3131

育児相談・赤ちゃんの歯科相談（0～12か月の赤ちゃん）

と　き	ところ	対象の子	内　容
12月16日㈫	保健センター	９～12か月の赤ちゃん	計測、健康相談、栄養相談、離乳食の試食
12月24日㈬	小屋浦ふれあいセンター	０～12か月の赤ちゃん	計測、健康相談、栄養相談

受付時間　13時15分～13時55分
【申込み・問合せ】保健センター☎（885）3131

筋力アップ教室

「健康のために何かしたい」と思っている方へおすすめ。椅子に座って行う体操です。最後はリラックスの時間を持ちます。

と　き	ところ
12月９日㈫ ９時30分～11時30分	横浜ふれあいセンター
12月９日㈫ 13時30分～15時30分	町民センター
12月18日㈭ 13時30分～15時30分	小屋浦ふれあいセンター

持参物　タオル、お茶
申込締切　各開催日の前日まで（初めて参加される方のみ）
＊どこの会場に参加されてもかまいません。
【申込み・問合せ】保健センター☎（885）3131

100万歩歩いて元気になろう会

と　き	ところ	もってくるもの
12月11日㈭ 10時～12時	保健センター	筆記用具、電卓 ＊栄養講座のみ。運動はありません。
12月18日㈭ ９時30分～11時30分	町民センター	タオル、バスタオル、お茶、筆記用具、体操マット ＊運動しやすい服装・靴で御参加ください。

＊初めて参加される方は、前日までに保健センターへ申し込んでください。
【申込み・問合せ】保健センター☎（885）3131

元気なエンジョイ生活のための「減塩」教室

3年後のあなたの健康のためにできること・・・

と　き	ところ	内　容
12月19日㈮ 10時～11時	小屋浦ふれあいセンター	○減塩ワンポイントアドバイス ○減塩メニュー試食 ○減塩クイズ など
12月22日㈪ 10時～11時	横浜ふれあいセンター	
12月24日㈬ 10時～11時	保健センター	

持参物　筆記用具、電卓
12月15日㈪から申込を受け付けます。（各会場とも先着15名まで）
【問合せ】保健センター☎（885）3131

健康相談会（健診結果説明会）

各会場とも、「減塩」教室終了後、健診結果説明会を行います。

と　き　11時～12時
持参物　健診結果表

12月15日（月）から申込を受け付けます。（各会場とも先着15名まで）

【申込み・問合せ】保健センター
☎（885）3131

健康さか21　～１に運動　２に食事　よい習慣で健康生活～

飲酒運転は、やめましょう！

年末年始にかけて、これから飲酒の機会も多くなりますね。

アルコール１単位（ビールなら中びん１本、日本酒なら１合、焼酎なら0.6合）を飲んでからの運転事故を起こす可能性は、アルコールを飲まない時と比べて**2倍に**なってしまいます。

自分では「**意識は正常だ。**」「**酔ってなんかいない。**」と思っても、アルコールによって確実に判断力や運動能力が落ちてしまいます。

例え「**ちょっとだけ。**」のお酒でも、取り返しのつかない事故を引き起こしています。

これから、「**少量の飲酒であっても運転はしない**」、「**代行運転を利用する**」などルールを守りましょう。

「今日は、お付き合いもあってお酒を飲みすぎてしまったな…。」と、思ったら、次の日はお酒をひかえ、身体の調子を整える日とするなど、**休肝日**を設けるようにしましょう。

▶アルコール関連の問題について、あなたはどれだけ知っていますか？

① イッキ飲みは死を招く

② 習慣飲酒は生活習慣病の原因に

③ アルコールには発がん性がある

④ アルコールは睡眠の質を落とす

⑤ アルコール・うつ・自殺は「死のトライアングル」

⑥ アルコールには依存性がある
アルコール依存症は意思や性格とかかわりなく、習慣的に多量飲酒していると誰でもなる可能性があります。近年、女性と高齢者の依存性が増加傾向にあります。

⑦ 女性は害を受けやすい
女性は男性より少量・短期間の飲酒で依存性や肝障害になりやすいので要注意。乳がんのリスクも高くなります。だから女性の適量は男性の半分なのです。

⑧ 前夜の飲み方で、翌朝、酒気帯びのおそれが

⑨ 飲酒運転の背景に多量飲酒や依存症も

⑩ 鉄道のホームにおける人身事故の６割が酔客

⑪ 深刻なＤＶの多くは飲酒時に起きる

⑫ 未成年はアルコールの分解能力が未発達

⑬ 妊婦が飲むとアルコールは胎盤から胎児へ

楽しい面もある飲酒ですが、「不適切な飲酒」はアルコールの健康障害の原因だけでなく、重大な社会問題を引き起こす恐れがあります。アルコール健康障害を予防し、アルコールによる悲しい事件、事故をなくしていきましょう。飲酒は適量を楽しみましょう。

◎問合せ　保健センター　☎（885）3131

生涯学習だより（第153号）

☆町民センター展示
（２階ロビー）
●成人式写真展
12月17日(水)～
平成27年１月11日(日)

【今月の休館日】
☆町民センター　毎週月曜日、23日(火)天皇誕生日、27日(土)～平成27年１月５日(月)
☆B＆G海洋センター　毎週月曜日、24日(水)、28日(日)～平成27年１月５日(月)
【ホームページアドレス】
http://www.town.saka.lg.jp/sakacho/
坂町町民センター　検索

わかりやすいエンディングノート作成講座

自分らしい人生のエンディングを考え、準備をしましょう。

テーマ	とき	講師
エンディングノートとは、どんなもの？	平成27年1月20日（火）14時～15時30分	NPO法人 中国シニアライフアドバイザー協会 幸田洋子
エンディングノートを書いてみよう	平成27年2月3日（火）14時～15時30分	NPO法人 中国シニアライフアドバイザー協会 中元　巌

ところ　町民センター　会議室２
対　象　65歳以上の方　参加費　無料
教材費　500円（エンディングノート代金として）
定　員　20名　持参物　筆記用具
申込締切　平成27年１月13日（火）
【申込み･問合せ】町民センター　☎(820)1515

坂町文化祭

11月２日(日) Sunstar Hall で、第31回坂町文化祭が盛大に開催され、出演21団体、約1,100人が集いました。

当日は、芸能16団体、文芸部作品展示３団体の発表及び展示、島根県邑智郡川本町の江川太鼓同好会、町内各小中学校の発表も行われ、日頃の練習の成果を発揮しました。

プログラムの最後には、恒例の『坂町歌』を会場全体で合唱し、終演となりました。

また子どもマナー教室のお茶席、バザーやフリーマーケットも賑わい「文化の秋」を満喫しました。

◀江川太鼓同好会

▼全体合唱

新春カラオケを楽しむ会 参加者募集!!

毎年恒例のカラオケ大会の開催です。ご家族、友達同士、もちろんお一人でもお気軽にご参加ください。

とき　平成27年１月25日(日)９時30分～
ところ　町民センター　大ホール
参加費　坂町文化協会に加入している方 500円
上記以外で町内の方　1,500円
町外の方　3,000円
定員　120名（定員になり次第、受付を締め切ります。）
申込締切　12月25日(木)　17時30分まで
申込方法　最寄りの申込窓口で参加申込書に必要事項をご記入の上、参加費を添えて、お申込みください。
申込窓口　坂町文化協会事務局（町民センター内）、小屋浦ふれあいセンター
【申込み･問合せ】町民センター　☎(820)1515

友遊サタデー

みんなで遊びにおいでよ！

とき　12月13日(土)9時30分～11時30分
ところ　各小学校体育館
内容　レクリエーション・スポーツ
（ファミリーバドミントン・ティーボール等）
対象　小学３年生～６年生
持参物　タオル・水筒・上履き
主催　坂町スポーツ推進委員協議会
申込み　当日各会場で受付けます。
※運動ができる服装で参加してください。
【問合せ】B&G海洋センター　☎(884)2525

Sunstar Hall オープニング記念
宝くじまちの音楽会
南こうせつwithウー･ファン　心のうたコンサート

平成27年１月24日(土)　17時開場　17時30分開演
Sunstar Hall
チケットはSunstar Hallにて好評発売中！
【入場料】(全席指定) 前売券：2,000円　当日券：2,500円
※会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。
【問合せ】Sunstar Hall ☎(885)5321

図書館だより 第116号

開館時間
火～金　９時～20時、土・日　９時～17時
休館日
毎週月曜日、天皇誕生日23日(火)、年末年始12月26日(金)～１月５日(月)
☎(886) 3280
http://www.town.saka.lg.jp/sakacho/
坂町ホームページから「坂町立図書館」をクリックしてください。
坂町立図書館　検索　Click

図書館利用者の坂町自転車等駐車場使用料は無料となります。
詳細は生涯学習課または都市計画課へお問い合わせください。
役場生涯学習課（町民センター）　☎(820) 1515
役場都市計画課　☎(820) 1513
※自転車で来館される際は、交通ルール、マナーを守り、安全に気を付けましょう。

展示コーナー
「漢字の世界」
12月2日（火）から12月25日（木）まで

おはなし会
ところ　坂町立図書館　おはなしルーム
とき　10時30分～11時
くれよんグループ　12月18日(木)
にこにこグループ　12月25日(木)

折り紙体験コーナー
とき　12月17日(水)　10時30分～11時30分
ところ　坂町立図書館　多目的閲覧室
内容　ひつじのポチ袋
持参物　おりがみ・サインペン・はさみ・のり

新刊のご案内
一般書
「世界の音楽大図鑑」　ロバート・ジーグラー　著
「本屋はおもしろい！！」　洋泉社
「いとの森の家」　東直子　著
児童書
「表とグラフを使おう！」　渡辺美智子　監修
「いっしょにあそばへん？」岡田よしたか　作・絵
「パンどうぞ」　彦坂有紀・もりといずみ　作
その他、多数あります。

この本読んでみて！
『すりかえかめん』
はらこうへい　絵
いろいろな絵を、すりかえチェ～ンジ！どこがすりかわったかわかるかな？左右の絵を見比べて見つけてね。ＮＨＫ「おかあさんといっしょ」の人気コーナーから生まれた絵本。

オススメ図書コーナー
「大掃除の準備」
2014年もいよいよ残り１か月。この時期になるとやらなければいけないのが「大掃除」。掃除の基礎的な知識やコツを学べる本を集めました。綺麗にして素敵な新年を迎えましょう。

ベストセラーズ
（11月2日　中国新聞）

1	ごぜん様さま	中国放送
2	「気の使い方」がうまい人	山崎武也
3	天風録書き写しノート	中国新聞社
4	他人を攻撃せずにはいられない人	片田珠美
5	Lady in Red	風間ゆみえ

１０月の貸出ベスト３
一般書
「弓張ノ月」　佐伯泰英　著
「人生のくすり箱」　桝野俊明　著
「いじめない力、いじめられない力」品川裕香　著
児童書
「おおきな木」シェル・シルヴァスタイン　作
「かいけつゾロリのまほうのランプ～ッ」　原ゆたか　作・絵
「原子力のサバイバル ２」　ゴムドリco.　文

図書館からのお知らせ
年末年始の休館日は､12月26日(金)～１月５日(月)までです。本の返却は返却ポストをご利用ください。ただし、ビデオ･CD･DVDは、開館時に受付カウンターにお返しください。

潮風と
いっしょに

青い海と緑の山を 楽しむウオーキング 第４回

参加者募集

坂町悠々健康ウオーキング大会

平成27年３月22日（日）開催（雨天決行）

○**参加資格**　健康な方なら、どなたでも（幼児は必ず保護者同伴）
○**参 加 料**　大人1,000円　小・中学生500円　幼児無料
○**会　　場**　中国電力坂スポーツ施設
○**駐 車 場**　坂中学校グラウンド
○**申込締切**　平成27年２月27日（金）

受付開始	開会式	コース	スタート	内　容	所要時間
7時45分	8時30分	10km **タフなコース**	9時	中国電力坂スポーツ施設⇒坂駅自由通路⇒国道31号（呉方面）⇒ベイサイドビーチ坂、水尻駅⇒水尻ベイサイド遊歩道⇒頭部みはらし公園（標高188.7m）⇒西側公園前⇒Sunstar Hall⇒役場前⇒きらり・さかなぎさ公園⇒さか・なぎさ公園⇒中国電力坂スポーツ施設	約３時間
		5km **ちょうどいいコース**	9時10分	中国電力坂スポーツ施設⇒森山一周道路⇒横浜公園（標高51.7ｍ）⇒横浜ふれあいセンター⇒広島安芸商工会坂支所⇒横浜若竹保育園⇒坂郵便局⇒中国電力坂スポーツ施設	約1.5時間
		2km **お気軽コース**	9時20分	中国電力坂スポーツ施設⇒平成ヶ浜中央公園⇒さか･なぎさ公園⇒世界の石ロード⇒中国電力坂スポーツ施設	約40分

■注意事項
・10kmコースは、起伏が激しいため、ベビーカー・車椅子などの参加は不可とします。
・５kmコースは、一部階段の箇所があり、車椅子などの参加は不可とします。
・２kmコースは、ベビーカー・車椅子などの参加は可能です。
・本大会は、コース上の交通規制を行っておりません。参加者は、一般歩行者・自転車・車道の自動車等に注意し、交通ルール及び係員の指示を必ず守り、参加者自身で安全・安心な歩行をお願いします。

申込方法

参加申込書と参加料を添えて、次の施設でお申込みください。

●坂公民館●横浜ふれあいセンター
●小屋浦ふれあいセンター●町民センター●Sunstar Hall
●Ｂ＆Ｇ海洋センター●役場３階生涯学習課
※町内各小中学校では、受付をしません。

郵便振替もできますが、別途手数料が必要です。

体力測定、血管年齢等の測定コーナーもあります【先着100名】

参加者には、かき雑炊も用意しています！

はじめの一歩を はじめる

主催／坂町悠々健康ウオーキング大会実行委員会
共催／坂町・坂町教育委員会　　後援／広島県国民健康保険団体連合会
◎問合せ　坂町悠々健康ウオーキング大会実行委員会事務局（坂町教育委員会内）☎(820)1525

坂町史　親から子へ、子から孫へ受け継ぐ

第９回「小さな集落小屋浦」

小屋浦地区は、坂地区や横浜地区から地理的に離れていることもあり、坂村（坂町）の中でも独立した運営がなされていました。呉線が開通し、大正３年５月、小屋浦駅が設置されるまでは、坂本郷へは山道を歩いていくか、線路伝いに行くしかありませんでした。

『坂町史 生活文化編』には、小屋浦地区で生まれ育った４組の方々から聞いた昔の懐かしいお話が収録されています。

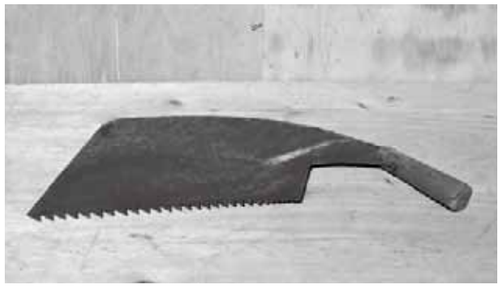
かなり小さな集落で、小屋浦小学校に高等科ができるまでは坂に通っていましたが、道路がないため天地ヶ峠を越して歩いて行ったり、鉄道線路の上を歩いて通っていたとのことです。

また、天地川のことを大川と呼び、洗濯物をたらいに入れて川に行って洗濯板で洗ったり、石の上で棒で叩いたり、足で踏んだりしてゆすいでいたそうです。戦中のころには、徴用行員の宿舎（住宅営団）ができ、呉の海軍工廠からたくさんの人が来られ、小屋浦の様子はいっぺんに変わったといいます。そして、昭和50年代に住宅営団と地元の二つに分かれていた自治会を一つにし、今では13地区の町内会で構成されています。

［坂町史　通史（現代）地理編・生活文化編より］

坂町の民具Ⅱ

45 大鋸（おが）



▲江戸時代から昭和30年代まで

飛鳥時代から奈良時代にかけて寺院の造営が盛んになり、朝廷が木材確保の目的で「杣（そま）」として山林を指定しました。そこで杣工（樵（きこり））が切り出した原木を、角材や板に加工する木挽（こび）き職人が現れました。この人たちは、数人から数十人が組になって山にこもり、仕事をしたと見られます。初期の道具は、前に紹介した手斧（ちょうな）・槍鉋（やりかんな）等でしたが、よほどの経験を積まなければ思うような製品はできませんでした。室町時代に中国から渡来したのが、それまでの木理（きめ）と直角に切る鋸（のこぎり）と異なり、木理に沿って切ることのできる縦挽きの鋸です。これで、材木の生産能力は飛躍的に向上しました。初めは２ｍもある細長い鋸の両端に柄を付け、二人がかりで使っていましたが、江戸時代には、一方に柄を付け一人で挽く写真のような大鋸（おが）（木挽き鋸）ができました。明治時代に入り、機械加工が普通になるまで、木挽き職人は直径１ｍ以上の木材でも、この大鋸一丁でこなしていました。その時、どうしたら美しい面がとれるかを探りながら作業を進めました。ここに、今に伝わる職人魂の一端を見ることができます。昭和38年には、坂町でも製材所はありましたが、その年まで鴨居（かもい）などの大型材木は、この大鋸を使い、山の中で作っていました。

また、職人にとっては、鋸の切れ味を保つための目立ても重要な仕事で、「鞴（ふいご）で火を起こし、刃先に焼（やき）を入れたり焼き鈍（なま）したりして硬さを加減し、鑢（やすり）を掛けてすりこみ、刃分けと言って、専用の金槌で刃を左右交互に広げた後、もう一度目立てをして終りになります。」この話は、町内で最後の木挽き職人だった方から伺ったものです。

（坂町文化財保護委員）

満1歳の誕生日おめでとう

このコーナーへの掲載を希望される場合は、誕生日の前月10日まで（12月は8日までとなります）に、お子様の写真（裏面にお子様の氏名・住所・電話番号・生年月日と、一言コメント（40字程度）を記載してください）を、役場企画財政課へ持参または送付してください。
◎問合せ　役場企画財政課　☎（820）1507

月山（つきやま）　華凛（かりん）ちゃん
（横浜中央三丁目）
平成25年12月2日生まれ
いつも元気いっぱいの華凛ちゃん、お誕生日おめでとう。
これからも毎日楽しく過ごそうね！

高橋（たかはし）　美優（みゆ）ちゃん
（横浜中央二丁目）
平成25年12月28日生まれ
お誕生日おめでとう。いつも笑顔いっぱいだね♡これからもお兄ちゃんと仲良く元気に育ってね！

あたたかい心のともしび

つぎの方々から、社会福祉事業資金としてご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。
（10月受領分・敬称略）

◎香典返し寄付者
陰　茂之（坂東二丁目）
山根　義宏（植田三丁目）

◎一般寄付者
年金受給者協会坂地区会

よろこび

おめでとうございます
10月届出分　敬称略

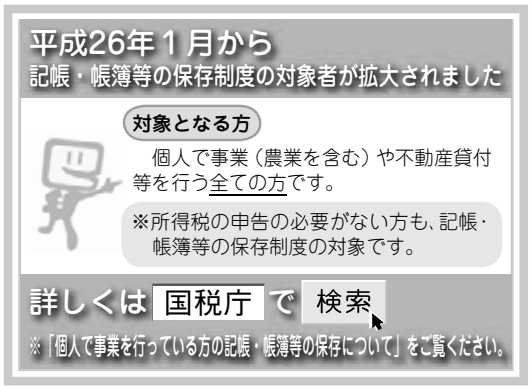
江田　結愛（坂東一丁目）
岡田　哲平（坂東一丁目）
塩塚　華（坂東二丁目）
垰本　恵梨子（坂東三丁目）
樽岡　心大（平成ヶ浜二丁目）
萩原　伊織（平成ヶ浜二丁目）
三崎　嘉大（平成ヶ浜五丁目）
谷川　栞奈（平成ヶ浜五丁目）
小池　花奈（鯛尾二丁目）
藤田　衣麻（鯛尾二丁目）
廣藤　諒（小屋浦一丁目）

かなしみ

おくやみ申し上げます
10月届出分　敬称略

咲田　千春（80）（坂東三丁目）
陰　晃治（79）（坂西一丁目）
新木　正夫（90）（坂西二丁目）
山本　洋子（59）（坂西二丁目）
濱岡ミサヲ（95）（横浜中央三丁目）
二井矢義信（66）（横浜西一丁目）

このコーナーに掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。



今月の納税

12月1日（月）
国民健康保険税……第8期分
介護保険料（1号）…第8期分
後期高齢者保険料…第5期分

12月25日（木）
固定資産税……第3期分

平成27年1月5日（月）
国民健康保険税……第9期分
介護保険料（1号）…第9期分
後期高齢者保険料…第6期分

口座振替日　12月25日（木）
口座振替の登録をされている方は、口座振替日の前日までに残高の確認をお願いします。

第83回ようよう坂町ウオーキング ～坂町縦断ウオーキング～

皆さんで、坂町の美しい景色を楽しみましょう。

と　き　12月21日(日)　受付　9時～　9時30分～13時
ｳｵｰｷﾝｸﾞｺｰｽ　小屋浦駅⇒中国自然歩道⇒砥場遊歩道⇒坂駅南口（約8㎞、約4時間）
集合場所　小屋浦駅　　解散場所　坂駅南口
参加費　200円（保険料など）
対　象　どなたでも（ただし、小学3年生以下は保護者同伴）
持参物　水筒、タオル、雨具、その他必要と思われるもの
【申込み・問合せ】B＆G海洋センター　☎（884）2525

当日申込みも可能ですので、ふるって、ご参加ください。

坂町の人口

（11月1日現在）
男：　6,338人（前月比+37）
女：　6,833人（前月比+14）
計：13,171人（前月比+51）
世帯数：5,638世帯
（前月比+43）

発行所／〒731－4393 広島県安芸郡坂町役場企画財政課 電話(082)820－1507　印刷所／今谷印刷株式会社　電話(082)422－2714
坂町のホームページアドレス　http://www.town.saka.lg.jp/sakacho/